

21.05.14-18

## 春の蝶

成虫：ミヤマセセリ・ツマキチョウ

幼虫：キマダラモドキ・オオミスジ・

ヒメジャノメ・ミヤマカラスシジミ

(つじ)

新型コロナがまだ蔓延中。アポイ岳のヒメチャマダラセセリが絶滅寸前ということで、

少しだけだが、お手伝いということもあり、北海道に渡った。

食料調達にスーパーに行く以外、ほぼ人とは無縁の生活を送る。

# 厚真

5/13-14

夕方新千歳到着後、美々ジャノメを見て厚真の石油沢へ。狙いはヒメウラナミジャノメ&ジャノメチョウの夜間摂食。(特にヒメウラ)。奥の沢なので真っ暗、ちょっと怖い。ヘッドランプ&懐中電灯で地面を探すが、結局ヒメウラ未発見。ならばと、川沿いの斜面でジャノメを探す。林道の方角を見ると光る二つの目。キタキツネか?ウロウロしている。ジャノメは結局1頭を発見できたのみだった。(3齢)



翌日、二年ぶり?に北海道の春を感じることができた。アカマダラとコツバメ



次に東部地震の傷跡残る安平の尾根へオオチャバネセセリ探し。30分ほど探すが一つも発見できず、戻ろうと歩むと足元から蝶の影…。ミヤマセセリ♀ ↓ →



すぐに止まり、追ってもまた止まる。羽化したてのようだ。撮影タイムになってしまった。美しい！  
芽吹く前の若いミズナラ林で初春のミヤマセセリ。  
♂探雌飛翔が何回かあり、からみを期待したが、♀には気が付かず・・・残念。



この日はミヤマセセリの交尾も観察することができた。初めてだったので喜んだ。

♀が引っ張り何回か飛び、最後は見失ってしまった。  
↓



まず、洗濯ネット中のギンイチモンジセセリの越冬巣。



前回幼虫の腹部を確認した巣、そこには脱皮殻が残っていた。さあ、蛹を・・・と、周りの葉を探すが、見つからない。不思議だ。てなことで今年の追跡調査は終了になってしまった。

前回敗退のキマダラモドキに再挑戦。どこかわかりますか？ 指の先に発見↓



このフィールドには何回来たのだろうか？ キマモドが自然状態で食べていそうなイネ科・カヤツリグサ科の近くに孵化幼虫を放してその後を探ろう、という永盛さんとのプロジェクト。先月未発見も、今回1頭だけ発見できた(1齢)。いたのはイネ科のようだ。

茎に静止していた↓



茎を登り摂食を始めた↓



# 様似：アポイ岳

5/15

ヒメチャマダラセセリ目的に深夜到着、翌朝アポイのヒメチャ保全グループに合流。内容は永盛氏をご覧ください。久しぶりにヒメチャ撮影。魚眼しか持って登らずシャッターチャンスに恵まれなかった。



↑アポイ岳バックの飛翔写真(ちょっと嬉しい)↑ 拡大→  
↓吸水 ↓アポイアズマギクで吸蜜



# 様似

5/16

雨の降る前に宿舎の裏でヒメウラ幼虫探し。シカの食痕でわかりづらい中ようやく発見？ジャノメチョウでした。その後、天候悪化で道南へ移動。



# 厚沢部

雨の中11時過ぎ様似を発。初めて高速で移動。厚沢部には17時前に到着。雨だが暗い中、ヒメジャノメを探す。2時間ほどかけ3頭発見&撮影。



↑①前回3頭いた株に、1頭しか発見できず。



②→

③→

②③とも前回発見していない株で2頭発見。発見できた3頭とも**全て緑系の幼虫だった。**

←探しているとランプに寄ってきた？カエル。捕食しているかも...？



# 乙部

5/17

前夜はものすごい雨、でも車中泊は快適で熟睡できた！毎度の乙部の公園でオオミスジ幼虫を追う。今回は1頭しか発見できなかった。

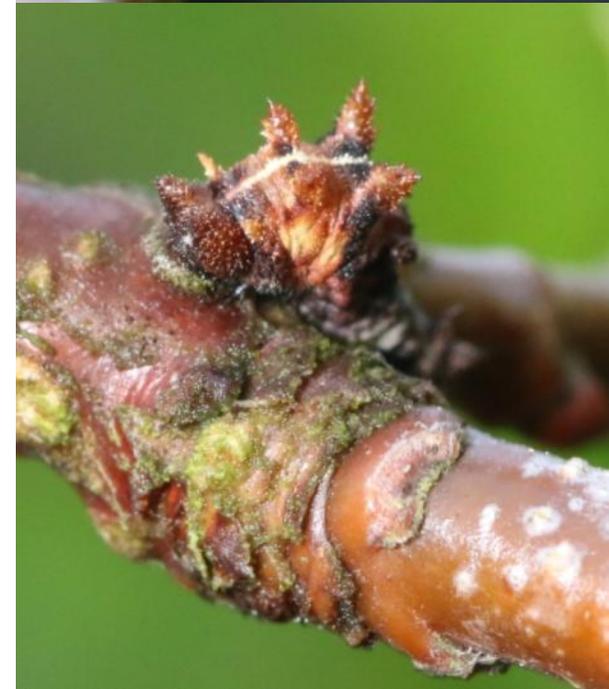


↑相変わらず奇妙な外観の幼虫。周りの葉に食痕があり、活動していることがわかる。



3方面からのショット。  
よくよく探してみないと、発見しづらい。  
前回2頭いたのだが、減ってしまった…。  
のか、それとも擬態で未発見なのか…？  
次回無事発見できるか！？

この後江差へ移動するも、愛車のエンジンが調子悪く修理屋さんへ。部品在庫がなく、数10<sup>キ</sup>離れた北斗市へ…。



# 夷王山

5/18

前日のハプニングで道南を継続。この日、横浜  
帰宅になるので、5時前起床。  
ミヤマカラスシジミを見に行った。



↑新緑が展開したクロウメモドキ。  
卵のあった枝の周りを注意深く探す。  
が、なかなか見つからない...



↑①枝の下か  
ら見て、ようや  
く発見(黄○)

④左の方にも  
1頭が写って  
いた。  
←(赤○)

←②近づ  
いてみる  
と花芽を  
摂食中  
(6:15)

③しばらく  
して隣の  
花芽へ→



# 夷王山

5/18

①1頭撮影後、別の枝にもう1頭発見。



②しばらくすると移動を開始(6:50)



③今回写真をよく見ると、枝の又に卵塊があった。5個？ ↓



④追っていると最初の幼虫も歩いている。←2頭のニアミスが見られた。(7:02)



# 厚沢部

5/18

雨で水たまり大きい

最悪10:30には厚沢部を出る！強い決意！の元、厚沢部に8時過ぎに到着。  
さあ、幼虫探し！・・・と、白い蝶のみ同士がチラチラ・・・。「これはマズイいいいい！！！」  
天気が良すぎる。悪天候後の晴天。林道上をエゾスジグロ・ツマキ・スギタニが飛び回る。  
「マズイ、マズイ」と言いながら撮影に向かい、状況を見て幼虫も探す贅沢な時間になった。



スギタニルリシジミ吸蜜



スギルリ飛翔♂



ルリシジミ吸蜜



道路からすぐの林道で蝶が飛び回る

エゾスジグロシロチョウ吸蜜



ツマキチョウ訪花



# 厚沢部

5/18

九時過ぎには幼虫探索開始。前々日の幼虫もなかなか見つからず苦戦するが、それを含め何とか合計4頭発見。



④スゲ3株個発見できず。

強引に分け入ると、↓落ちてきた立ち直り→

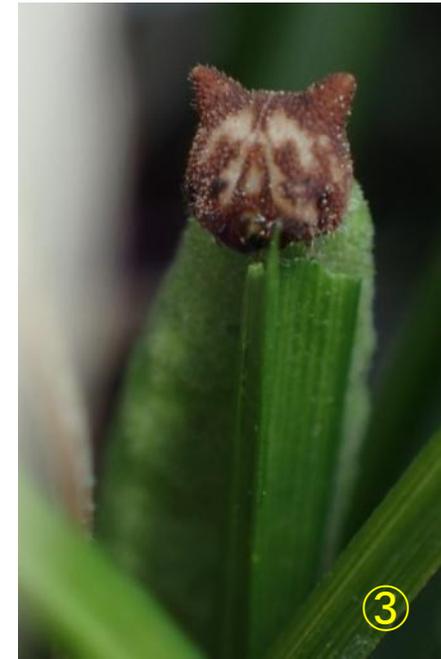


①越冬前は3頭確認できていた場所から離れて発見。かなり減少？

③摂食中だった→



←②前々日からトレイルカメラをしかけてみた。





昨年の秋から追ってきたヒメジャノメもいよいよ大詰めを迎えてきた。  
(二日間だが)トレイルカメラで撮影してみて、夜間摂食であることがよくわかった。  
ただ、この写真は9:46から五分間くらいの撮影で、摂食中の様子を見ると顔がこちらを向いたりしてジャノメの仲間が可愛い！！ さあ、次は野外で蛹が見つかるか！  
乞うご期待(笑)

# 春の北海道でした

次回は、六月。

ヒメチャ作業のお手伝いもしながら、  
昨年からの継続調査も進めていければ、と。